

## 平成 24 年度 9 月議会の補正予算について

今回の補正予算は、補助金等の内定したものや、市民の安全で安心な生活のため緊急を要する経費等について所要の補正を行いました。

補正額は、一般会計で 1 億 6,900 万円程度、これに介護保険事業などの 3 特別会計を合わせて 2 億 4,000 万円程度になりました。

### 補正予算の主な事業の内容

#### (1) 虐待防止関連経費 ( 2 事業計 1 3 5 万 1 千円 )

##### ① 障害者虐待防止対策事業費 ( 1 0 1 万 1 千円 )

家庭訪問等個別支援  
専門性強化  
普及啓発

##### ② 児童健全育成総合相談事業費 ( 3 4 万円 )

子どもを虐待から守る講演会 等

#### (2) 健康教育指導事業費 ( 1 5 3 万 5 千円 )

こころの健康づくりのための  
健康講演会  
意識調査  
市民向け広報・啓発 等

#### (3) 交通安全施設設置費 ( 6 6 0 万円 )

通学路の安全確保のため、ガードレール・ガードパイプ等の  
新設・修繕を追加

**(4) 住宅リフォーム促進事業費 (500万円)**

リフォーム工事への補助を追加募集

**(5) まちづくり関連業務費 (5,900万円)**

近鉄桑名駅舎のバリアフリー化のための補助金

平成24年度 調査・実施設計

平成25～26年度 工事(予定)

**(6) 防災設備維持補修費 (500万円)**

・津波発生時の一時的な避難場所(東名阪自動車道 法面)への  
進入口設置

・避難所案内板の更新(海拔高表記、3カ国語) 等

**(7) (仮称) 城南地区防災センター建設事業費 (448万5千円)**

一次避難場所を兼ねた水防活動司令室、待機室

水防資材室

平成24年度 実施設計

平成25年度 工事(予定)

**(8) 「防災型 お薬手帳」作成費 (119万6千円)**

後期高齢者医療事業特別会計の事業として

災害発生時のため、医療情報の共有化

後期高齢者(75歳以上)を対象

## 報告

### (1) 平成23年度決算に基づく桑名市健全化判断比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく報告

☆ 実質公債費比率は、11.1%で、前年度より0.7ポイント改善

☆ 将来負担比率は、130.5%で、前年度より16.7ポイント改善

健全化判断比率	23年度	22年度	増減	早期健全化基準
実質赤字比率	—	—	—	11.84%
連結実質赤字比率	—	—	—	16.84%
実質公債費比率	11.1%	11.8%	▲ 0.7	25.0%
将来負担比率	130.5%	147.2%	▲ 16.7	350.0%